# =====あまり・あまりに

## 〜あまり（に）

**[意味]**

〜すぎて

程度がすごいことを表す。

表示程度厲害。

**[接続]**

V（普通形 - 肯定形） + あまり

イA（普通形 - 肯定形） + あまり

ナAな + あまり

Nの + あまり

例文

・に引っ越したばかりのころは、寂しさの**あまり**友達に毎日のように電話したものだ。

・緊張の**あまり**、上手にプレゼンテーションができなかった。

・綺麗な**あまり**、れてしまった。

・センター試験では考えすぎた**あまり**時間が足りず、最後まで解けなかった。

・ジョンさんはJLPT N1に合格し、嬉しさの**あまり**泣いてしまった。

・いでいた**あまりに**、大事な書類を家に忘れて来てしまった。

・田中さんは残業しすぎた**あまり**、体を壊し入院することになった。

・彼女にられた悲しみの**あまり**、食事も喉をらない。

・驚きの**あまり**、何も言葉が出てこなかった。

・母は一人暮らしの私を心配する**あまり**、毎日のように電話をかけてくる。

----------------------------------------------------------------------------------------------------

## あまりの〜に / あまりの〜で

**[意味]**

とても〜すぎるので

程度がかなり高いので、〜という普通ではない結果になるという意味

由程度相當高，和普通的結果不同。

形容詞が名詞化してすることが多い。

**[英訳]**

"because the degree is too hight"

**[接続]**

あまりの + Nに

あまりの + Nで

# =====以上・以上は

・は

## V常体 上・以上・以上は

「既然都～」，表示由於前面的事情、而必須進行後面動作的強烈語氣，用於表示決心和強烈意見。

例：

にる、勝たないと意味が無い。既然都要比賽，那麼不獲得勝利就沒有意義了。（偏向文章用法）

にる、たないとがい。既然都要比賽，那麼不獲勝就沒有意義了。

給料をもらっている以上、ちゃんと働かなければいけない。既然領人家的薪水，就要好好工作才行。

それを見た以上は信じるしかない。既然都看到了，那就只好相信。

## 以上・から

「から」：因為～

「以上」：既然～，和之前學過的「からには」意思大致相同。「以上・以上は」=「〜から」＋加強語氣。

例：

先生だから、真面目に教えるべきだ。因為是老師，所以應該認真教學。

先生である以上、真面目に教えるべきだ。既然是老師，那麼就應該認真教學。

## 〜以上は

**[意味]**

〜なのだから、当然・・・。

**[接続]**

V（普通形） + 以上（は）

ナAである + 以上（は）

Nである + 以上（は）

例文

・一度やると決めた**以上は**、最後まで責任を持ってやらないと。

・会社を辞めると決めた**以上**、早く上司にそのをえなければ。

・スタメンに選ばれた**以上**、絶対結果を残してみせるぜ。

・契約書にサインした**以上**、引き返すことはできない。

・多数決で決まった**以上**、不満であったとしても文句は言えない。

・のをられた、かしてはおけない。

・犯人がまだ誰かわからない**以上**、彼をめるのはよくない。

・この会社で働いている**以上**、会社のルールに従っていただきます。

・学生である**以上**、アルバイトではなく勉強が大事ですよ。

・約束した**以上**、きちんと守ってくださいね。

類似文型

〜上は

〜からには

〜手前（てまえ）

# =====一方・一方で

・で

## 一方だ

[意味]

ますます～していく

[接続]

V（辞書形） + 一方だ

Nの + 一方だ

例文

・全然勉強していないので、成績は下がる一方だ。

・日本に来る外国人旅行者の数は増える一方だ。

・水不足により、野菜の値段は上がる一方だ。

・全然運動していないため、体力はえる一方だ。

・年々自殺者数が増える一方で、何かしらの対策が求められる。

・増税により、生活は苦しくなる一方だ。

・ガンの進行により、状況は悪くなる一方だ。

・広告を出しているのに、お客さんは減る一方だ。

・不景気で、株価は下がる一方だ。

・いらなくなった物でも、捨てられない性格なので、家にゴミがたまる一方だ。

・日本の人口はここままだと減少する一方だと思います。

・インターネットの普及によって、オンラインで物を買う人が増え、店舗の売り上げは減る一方だ。

・中国やアメリカの勢いにより、今後の日本のテクノロジーはの一方だと思います。

「〜ばかりだ」と「〜一方だ」の違い

「〜たばかり」は悪い方向に変化する場合にのみ使用可能で、「一方だ」は良いことにも悪いことにも使用できる。

例文

❌ 業績がいいので、給料は上がるばかりだ。

⭕️ 業績がいいので、給料は上がる一方だ。

## 〜一方で

**[意味]**

①Xは〜だが、Yは〜（対比）

②あるでは〜だが、別の面では〜（並列）

**[接続]**

普通形 + 一方で

**例文**

①Xは〜だが、Yは〜（対比）

・らしにれる男性がいる**一方で**、都会の方がいいという男性もいる。

・海外旅行は非日常を体験できることから、楽しいと感じることが多い**一方で**、不安なこともある。

・オンラインでの売り上げが上がる**一方で**、でのりげがちている。

②ある面では〜だが、別の面では〜（並列）

・トムさんは日本語が話せる**一方で**、中国語も話せる。

・彼は俳優である**一方で**、歌手としても活躍している。

・リコーという会社はカメラを製造する**一方で**、のにもをれている。

・彼はお金持ちである**一方で**、にボランティアやチャリティーに参加する優しい人でもある。

# =====上・上に

・に

## N の 上に

「在此之上～、不只～還有～」，表示「除了這件事之外、還有另一件事值得說」，表示除了某件事情外，還有另外一件値得一提的事情，通常會帶有些許「驚訝」的感覺。「上に」の前が良いことの場合、「上に」の後ろも良いことが来る。逆に「上に」の前が悪いことの場合、「上に」の後ろも悪いことが来る。

例：

Pass

## V常体・いAdj 上に

「在此之上～、不只～還有～」，表示「除了這件事之外、還有另一件事值得說」，表示除了某件事情外，還有另外一件値得一提的事情，通常會帶有些許「驚訝」的感覺。

「上に」の前が良いことの場合、「上に」の後ろも良いことが来る。逆に「上に」の前が悪いことの場合、「上に」の後ろも悪いことが来る。

例：

彼は私にアドバイスをしてくれた上にお金までくれた。他不只給我建議，甚至還給我錢。

彼はである上にでもある。他不只是畫家，還是學者。

林さんは頭がいい上に一生懸命勉強する。林先生不只頭腦很好，讀書也非常認真。

・最近の携帯は使い方が機能がたくさんある上に、カメラの性能も良いからとても便利だ。

・このアニメは迫力がある上に泣けるシーンがたくさんあっておすすめだよ。

・豊洲の海鮮は安い上に新鮮だ。

この会話は待遇が悪い上に仕事の量も多いから３年以内に転職する人が多い。

・田中さんは頭がいい上に、おもしろいから女性にモテる。

・ユニクロは安い上に質もよく多くの人から愛されているブランドだ。

・この国ではトイレが汚い**上に**トイレットペーパーがないから最悪だ。

## なAdj な上に

「在此之上～、不只～還有～」，表示「除了這件事之外、還有另一件事值得說」，表示除了某件事情外，還有另外一件値得一提的事情，通常會帶有些許「驚訝」的感覺。「上に」の前が良いことの場合、「上に」の後ろも良いことが来る。逆に「上に」の前が悪いことの場合、「上に」の後ろも悪いことが来る。

例：

・電気で動く車は静かな**上に**環境に優しいので、注目されつつある。

## に加えて・上に

「在一件事情上面加上另一件事情、不只～還有～」之意。

「上に」：用於口語會話和文章都可以（音節較少），「上に」=「にえて」＋口語。

「にえて」：一般多用於文章書信（音節較多）

例：

帰り道に道にったのにえて、雨にまで降られた。回家時不只迷路，還被雨淋得全身濕。

帰り道に道に迷った上に、雨にまで降られた。回家時不只迷路，還被雨淋得全身濕。（較口語）

# =====上で・上での・の上では

で・での・のでは

## Nの・Vた形 上で

「～之後」，經常會和「見る・考える」這種表示判斷的字彙一起使用，具有「做完前項事情之後、再來進行後項事情」之意。

例：

よく考えた上で、返事をします。仔細思考之後，再回覆你。

部屋の中を見た上で、りるかどうかをめます。看過房間內部之後，再決定要不要租。

このは、をごの上、に送ってください。這份資料，請在填入必要事項之後，寄送到本公司。

## 上で・Vて形から

「動詞て形＋から」：表示「做完某動作之後～」之意，可以廣泛用於許多句子。

「上で」：一般多用在具有「判断性」的句子，常和「聞く・見る・考える」等字彙連用，不太用於客觀事實或現象。「上で」=「動詞て形 から」＋ 判斷。

例：

◯ ご飯を食べてから、にります。吃過飯之後，再去洗澡。

？ ご飯を食べた上で、風呂に入ります。吃過飯之後去洗澡。（描述事實，和個人判斷無關）

## 〜上で

**[意味]**

まず〜してから。

単に「前件が起こる→後件が起こる」ではなく、前件は後件が起こるためのであることを表す。

する動詞は意志動詞のみ

**[接続]**

V（タ形） + 上で

N + の上で

例文

**1. V上で**

・は親と話し合った**上で**、決めます。

・こちらの商品は、きちんと説明書を読んだ**上で**、使用してください。

・実際に見た**上で**購入するかどうか考えます。

・両親ともしっかり話し合った**上で**、留学することに決めました。

・次の打ち合わせの日程ですが、スケジュールを確認した**上で**ご連絡いたします。

**2. Nの上で**

・今回の企画は部内で何度も話し合いの**上で**、決めた内容でございます。

・参加費を事前にお支払いの**上で**、ご参加ください。

・契約内容をしっかりご確認の**上で**、サインをお願いします。

・この製品を我が社で採用するかどうかは、部内で検討の**上で**、決定します。

・危険を承知の**上で**、彼は戦場へとをんだ。

----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*----\*

## 〜上で

**[意味]**

〜ために / 〜のに

**[英訳]**

in order to / for

**[接続]**

V（辞書形） + 上で

Nの + 上で

**例文**

・外国人を採用する**上で**、私たちが見ているのは日本語能力だけではありません。

・今度の文化祭を成功させる**上で**必要なのはクラスのだ。

・言語をする**上で**大切なのは、インプットとアウトプットのバランスだ。

・海外旅行を楽しむ**上で**一番重要なことは、安全管理だろう。

・辞書は外国語を学ぶ**上で**かせない。

・ノートパソコンは仕事の**上で**欠かせない道具だ。

## 〜の上で / 〜上の

**[意味]**

〜という点から考えると / 〜という方面で

**[接続]**

N + の上では

N + 上の

**例文**

・カッパは想像**上の**生き物である。

・法律**上**、日本人は二十歳にならないとタバコを吸ったり、お酒を飲んだりできない。

・理論**上**ではこのやり方でうまくいくはずなのだが。

・このテレビ番組は子供の教育**上**よくない。

・トムさんは健康**上の**理由で、本日お休みします。

# =====甲斐がある・甲斐があって・がい

がある・があって

## 〜かいあって / 〜かいもなく

**[意味]**

①〜の効果があって / 〜のおかげで

②〜の価値があって

大変だった、辛かったが〜したことで効果や成果が得られて、いい結果になったと言いたい時に使う。

①話す時は「〜かいがあって」の「が」がすることが多い。

②否定の形は「〜かいがなく」でもいいが「〜かいもなく」を使うことが多い。

**[接続]**

V（辞書形 / タ形） + かいがあって

V（ます形）ます + がいがある

**例文**

**1. 肯定文**

・毎日シャドーイングをした**かいがあって**、日本の発音が上手になった。

・毎日鏡の前で練習した**かいがあって**、プレゼンは大成功だった。

・２時間も並んだ**かいがあって**、日本一美味しいと評判の高いラーメンを食べることができた。

・20kgもダイエットに成功したのだから、高いお金を払った**かいがあった**と思う。

・苦労した**かいがあって**、第一志望の大学に合格できた。

・彼はいつも面白い反応をしてくれるので、イジリ**がいがある**。

・ジェシカさんは真面目だし、予習・復習をきちんとしてくるから教え**がいがある**。

・今の仕事は忙しいが、やり**がいがある**。

**2. 否定文**

・努力の**かいもなく**、N1の試験に合格できなかった。

・遠くから時間とお金をかけて来た**かいもなく**、店は閉まっていて名物料理が食べられなかった。

・父は手術の**かいもなく**、亡くなってしまった。

・夜１１時まで残業した**かいもなく**、納期を守れず謝ることになった。

# =====限り・限りは・限りでは

り・りは・りでは

## 〜限り（限界）

**[意味]**

〜の限界まで / できるところのギリギリまで

**[英訳]**

as much as possible

**[接続]**

V（辞書形） + かぎり

Nの + かぎり

**例文**

・できる**限り**のことはしたので、たとえ失敗したとしても後悔はない。

・エル・ニドというフィリピンの島では見渡す限り美しい青い海が広がっていて私のお気に入りの島です。

・さぁ、そろそろ時間だ。力の**限り**戦ってこい。

・会社員になったら遊ぶ時間がなくなるから、その前にできる**限り**遊んでおいたほうだいいよ。

・日が暮れる前に、行ける**限り**のところまで行きたい。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

## 〜限り（条件の範囲）

**[意味]**

～する間はずっと / ～の状態が続く間はずっと

**[接続]**

普通形の現在形 + 限り

**例文**

・私はSEとして就職した**限り**、いつまでも最新の技術を勉強し続けなければならない。

・体が動く**限り**は80歳になっても、90歳になっても何かビジネスをしたいと考えています。

・田舎に住んでいる**限り**、できる仕事はあまり多くない。

# =====かと思うと・かと思ったら

かとうと・かとったら

## 〜かと思うと / 〜かと思ったら

**[意味]**

〜すると、すぐに

前の事象が起こった直後に、後の事象が起こる。

①話し手の驚きや意外だという気持ちが含まれる。

**②自分の行動には使えない。**

③意志文、命令文、否定文などは後ろに来ない。

**[英訳]**

no sooner than

**[接続]**

V（タ形） + かと思うと

**例文**

・空がピカッと光った**かと思うと**、大きなのが鳴った。

・空が急に暗くなってきた**かと思うと**、雨が降ってきた。

・ようやく泣き止んだ**と思ったら**、また泣き出した。

・キムさんはトイレから帰ってきたか**と思うと**、またトイレへ向かった。

・息子が帰って来たか**と思うと**、すぐに家を出ていった。

・電車が動き出したか**と思ったら**、また止まった。

・さっきまでニコニコしていた**かと思ったら**、突然怒り出すし、本当に彼は気分がよく変わるなあ。

**類似文型**

〜たとたん

〜か〜ないかのうちに

〜が早いか

〜やいなや

# =====ないうちに・か～ないかのうちに

## 〜か〜ないかのうちに

**[意味]**

"～するのとほぼ同時に"

前の事象が起こる直前で、後ろの事象が起こることを表す。

実際に起こったことに対して使うため、意志や依頼の文、否定文や命令文は後ろに来ない。

**[接続]**

V（辞書形 / タ形） + か + V（ナイ形） + かのうちに

※Vは同じ動詞

**例文**

・会社に着く**か**着か**ないかのうちに**雨が降り出しました。

・電車が駅にく**か**か**ないかのうちに**、たくさんの人が降りる準備をした。

・映画が終わる**か**終わら**ないかのうちに**、観客は席を立った。

・息子はベッドに入る**か**入ら**ないかのうちに**寝てしまった。

**類似文型**

〜たとたん

〜が早いか

〜やいなや

## 「〜か〜ないかのうちに」と「〜たとたん」の違い

「〜か〜ないかのうちに」は動作やイベントが発生する**直前**を表す。一方で、「〜たとたん」は動作やイベントが発生した**直後**を表す。

よって、次のような場合は置き換えることができない。

置き換えできないケース

⭕️ 電話を切った**とたん**、またかかってきた。

❌ 電話を切る**か**切ら**ないかのうちに**、またかかってきた。

## いAdj・V常体 うちに

### 「趁～的時候」

在某個狀態還沒消失前做某事情，表示「只有現在可以做，其他時候不能做」的意思。｢うちに｣　＝　｢の間に｣，｢某種狀態仍在持續的同時發生了後面的事情。｣。

例：

年をとらないうちに、いろいろなことをしたい。想趁年輕的時候，經歷各式各樣的事情。

忘れないうちに、大切なことはメモしておきます。趁著還沒忘記的時候，先把重要的事給記下來。

若いうちにいろいろな国をしておいた方がいい。最好趁著年輕的時候去各式各樣的國家旅行。

ジョンさんが大阪にいるうちに、USJに行こう。

雨が降らないうちに、帰りましょう。

母が出かけているうちに、こっそり冷蔵庫のケーキを食べてしまった。

若いうちに、色々なことにチャレンジしておいたほうがいいよ。

どうぞ、温かいうちに召し上がってください。

天気がいいうちに、買い物を済ませてしまいましょう。

明るいうちに、帰りましょう。

### 表示「狀態的變化」

「不知不覺之間～」，在某段時間内，發生了之前沒有的變化。

例：

先生の話を聞いているうちに、がてきました。在聽老師說話的時候，不知不覺間就流淚了。

寒かったけど、歩いているうちに、体が暖かくなった。雖然很冷，不過在走路的時候，不知不覺間身體就變溫暖了。

しばらくっていないうちに、日本語がずいぶん上手になったね。一陣子沒有見面，不知不覺間你的日文就變得很厲害了呢。

・何度も口に出して練習しているうちに、上手に話せるようになりました。

・会わないうちに、ずいぶん大人っぽくなりましたね。

・知らないうちに、山田さんは会社を辞めていた。

・気がつかないうちに、雨が降っていた。

・テレビを見ているうちに、寝てしまった。

・毎日会っているうちに、だんだん彼のことが気になってきた。

# =====からこそ

## N・なAdj + だからこそ

### 「正因為～」

「正因為～」，用來表示比「から」更為強烈的語氣，例如「正因為是你才做得到」等等語句。強烈表達自己的主張，帶有「除此之外都不行」的強調語氣。

例：

俺だからこそ、時間りに完成できたんだよ。正因為是我，所以才能在時間內完成！

雪だからこそ、家にいたくない。あまりにも寂しいから。正因為下雪，所以才不想待在家裡，因為感覺太孤單了。

## V・いAdj ＋ からこそ

### 「正因為～」

「正因為～」，用來表示比「から」更為強烈的語氣，例如「正因為是你才做得到」等等語句。強烈表達自己的主張，帶有「除此之外都不行」的強調語氣。

例：

難しいからこそ、やる価値がある。正因為困難，才有從事的價值。

## からこそ・から

基本意思都是｢表示原因｣，只是「からこそ」的語氣更強。

「からこそ」＝「から」＋強調。

例:

難しいから、やるがある。因為困難，因此有從事的價值。

難しいからこそ、やる価値がある。正因為困難，才有從事的價值。

# =====からと言って・とは限らない

からとって・とはらない

## N・なAdj だからといって、句子

### 嚴肅給予他人建議時

「雖説如此～但是」，通常會接在前一句的句尾，表達「相反意見、反駁責問」的意思，一般用於表示「對於別人的建議」。

例：

Pass

### 反駁對方

「雖説如此～但是」，通常會接在前一句的句尾，表達「相反意見、反駁責問」的意思，一般用於表示「對於別人的建議」。

例：

警察だからといって、みんなだとはらない。雖說是警察，但是並不是每個人都很勇敢。

## V・いAdj からといって、句子

### 嚴肅給予他人建議時

「雖説如此～但是」，通常會接在前一句的句尾，表達「相反意見、反駁責問」的意思，一般用於表示「對於別人的建議」。

例：

を知らないからといって、言いにはならない。雖說你不懂法律，但是仍然無法當作藉口。

### 反駁對方

「雖説如此～但是」，通常會接在前一句的句尾，表達「相反意見、反駁責問」的意思，一般用於表示「對於別人的建議」。

例：

pass

## からといって・けど

「けど」：「雖然～不過～」。

「からといって」：帶有些許反駁、責備的語氣，「けど」＋ 責備語氣。

例：

寒いけど、学校に行かなければなりません。雖然很冷，但是不去學校不行。

寒いからといって、学校に行かなければなりません。雖說很冷，但是還是必須去學校！（帶有責備語氣）

## からと言って・とは限らない

**[意味]**

たとえ〜という理由があっても

文末には「〜とは限らない」や「〜わけではない」、「〜とはいえない」などの部分否定の表現使われることが多い。

**[英訳]**

just because

**[接続]**

普通形 + からといって

**例文**

・海外に住んだ**からといって**、英語がペラペラになるとは限らない。

・日本語が話せる**からといって**、日本語が教えられるとは限らない。

・１０年以上車を運転している**からといって**、事故を起こさないとは限らない。

・大企業に入社できた**からといって**、幸せになれるとは限らない。

・ N1を持っている**からといって**、上手に話せるとは限らない。

・N1に１回で合格できなかった**からといって**、そんなに落ち込む必要はないよ。私なんて３回目でやっと受かったんだから。

・いつも行列だ**からといって**、美味しいとは限らない。

・話題の映画だ**からといって**、おもしろいとは限らない。

・お金持ちだ**からといって**、幸せだとは限らない。

・日本人だ**からといって**、正しく敬語を使えるとは限らない。

・有名大学を出た**からといって**、必ずしも頭が良いとは言えない。

・若い**からといって**、仕事ができないとは限らない。

・暑い**からといって**、毎日クーラーが効きすぎた部屋の中にいると健康によくないよ。

・野菜が嫌いだ**からといって**、食べないのはよくないよ。

・間違えるのが怖い**からといって**、授業中に何も話さないのはよくないよ。

**関連記事**

〜とは限らない

わけではない / わけじゃない

# =====から見ると・から見れば

からると・かられば

## から見れば・から見ると

也可以將「言う」換成「見る」，表示「從什麼角度、觀點來看的話」。

例：

私のからいうと、これはたり前のことです。從我的立場來說，這是理所當然的事情。

私のから見ると、これは当たり前のことです。從我的立場來看，這是理所當然的事情。

# =====から見て・から見ても

からて・からても

# =====げ

## いAdj - い ＋ げ

「(從外表樣子去推測)看起來好像～」，一般用於表示「某個人看起來的樣子」。雖然有時候也會接續「名詞」或「動詞」，不過多數情況都是和「い形容詞」、「な形容詞」連用。

「〜げ」可以簡單解釋為「〜そうなだ」，常用於「形容某人的神情」，可以當作表示「樣態」的「そう」用法來理解，意思上沒有什麼差別。

例：

スズメたちは木で楽しげに歌います。麻雀們看起來很快樂地在樹上歌唱。

## なAdj ＋ げ

「(從外表樣子去推測)看起來好像～」，一般用於表示「某個人看起來的樣子」。雖然有時候也會接續「名詞」或「動詞」，不過多數情況都是和「い形容詞」、「な形容詞」連用。

「〜げ」可以簡單解釋為「〜そうなだ」，常用於「形容某人的神情」，可以當作表示「樣態」的「そう」用法來理解，意思上沒有什麼差別。

例：

彼はげな顔で、みんなに最新の作品を見せた。他表情看起來很得意，向大家展示了最新作品。

## げ・\*そう

例：

* 他看起來意有所指地瞧了一下部長。

彼は、意味ありそうに部長を見た。

彼は、意味ありげ に 部長を見た。

## っぽい・がち・気味・げ

「っぽい」：「感覺好像～、容易～」，表示「具有什麼樣的傾向、情況，「〜みたい」＋主觀。

「がち」：「很容易～」，表示「具有～的傾向」，特別強調「次數方面的頻繁程度」，「よく」＋負面情況。

「気味」：「總覺得～、隱約覺得～」，表示「隱約帶有～的狀態」，常用於形容身體狀態，「少し〜と感じる」＋簡短。

「げ」：「看起來好像～」，表示「某人外表給人的感覺」，相當於表示樣態的「～そう」。

1. 表示人物的個性或特質時，使用「っぽい」

例：

彼はりっぽい人だ。他是很容易生氣的人。

2. 表示重覆次數很多的不良傾向和錯誤情況，使用「がち」

例：

運転は、事故が起こりがちだ。喝酒開車很容易引起事故。

3. 表示身體狀態，隱約覺得不舒服的時候，使用「気味」

例：

ちょっと風邪気味だ。總覺得好像有點感冒。

4. 表示外表給人的感覺，描述「神情」時，使用「げ」

例：

彼は悲しげにんだ。他的微笑看起來很悲傷。

## 〜げ

**[意味]**

〜そうだ / 〜そうな様子だ

**人の気持ちを表す言葉について**、「そのような様子である」と言いたい時に使われる。

目上の人の様子をいう時にはあまり使わない。

**[英訳]**

seems like

**[接続]**

イAい + げ

ナAだ + げ

名詞や動詞に接続することもあるが、使えるものは限定的。

**例文**

・彼の表情は少し、悲し**げ**だった。

・彼女は寂し**げ**に、一人で公園のベンチで座っていた。

・彼は得意**げ**な顔で、みんなにテストの結果を見せた。

・トムさんは国のニュースを見て、少し不安**げ**だった。

・彼はいつも自信なさ**げ**に答える。

・怪し**げ**な人が家の回りをウロウロしている。

・彼は何か言いた**げ**な様子だったが、何も言わずに部屋を出て行った。

・向こうでみんなが楽し**げ**に、何か話している。

・もう、こんな事で腹を立てるなんて、大人**げ**ないよ。

・会議のあと、彼はいかにも不満**ありげ**な表情を浮かべた。

## 「〜げ」と「〜そうだ」の違い

「〜そうだ」が人の気持ちを表す言葉に接続する場合は、置き換えて使うことができるが、そうでない場合はできない。

誤用例

⭕️ そのケーキおいし**そう**ですね。

❌ そのケーキおいし**げ**ですね。

**類似文型**

〜そうです（様態）

# =====ことに・ことには

## 常體語句 + ことにする

### 表示自己決定的事情

｢我決定要~｣，主詞一般會是｢第一人稱我｣，後方經常使用過去式｢した｣ = ~を決める + 口語簡短。

例：

タバコを吸わないことにした。我決定不再抽菸了

## 常體語句 + ことにしている

### 表示｢現在自己刻意維持的習慣｣

｢都會~｣，使用進行式，同樣帶有｢自己決定的~｣語氣。

例：

することにしている。我每天都會運動1小時。

## 過去式常體語句 + ことにする

### ｢就當作~｣

一般會有上對下的語氣。

例：

聞く 聞かなかった

今の話、聞かなかったことにする。剛才的話，我就當作沒聽到(，但是下次給我小心點)。

## ことになる

### 表示已經規劃好的事情

「已經確定～」。

例：

彼は仕事で東京に行くことになった。他已經確定要去東京工作了。

## ことに なる・する

ことにする：表示自己決定的事情

ことになる：表示自己無法決定的事情，帶有消極的感覺，常用以表示別人的決定、或是不可抗力的結果

例：

東京に行くことにする。我決定要去東京。(可能是放假要去玩)

東京に行くことになる。我變成要去東京了。(可能是公司派你去出差，不得不去)

のは、日本に行くことにした。下周的三連休，我決定要去日本。(去玩)

来週の三連休は、日本に行くことになった。下周的三連休，我變成要去日本了。(可能是公司的命令去出差)

**有時候，明明是自己決定的事情，但是為了不要讓語氣太過武斷，因此會使用｢~ことになる｣來表示。也常用在店家公告上，表示委婉語氣，避免太直接讓客人不爽。**

例：

、することにした。下個月，我自己決定要結婚了。(語氣太直接)

来月、結婚することになった。下個月，我要結婚了。(語氣委婉)

より、げすることになりました。12月1日開始，會調漲價格。

## 常體語句 + ことになるでしょう

### 表示對於未來事情的推測

例：

の日曜日は、部長とゴルフに行くことになる。這個周日，我變成要跟部長去打高爾夫。(不太甘願)

今週の日曜日は、部長とゴルフに行くことになるでしょう。這個周日，我應該會變成要跟部長去打高爾夫吧。(不太甘願的推測)

## 常體語句 + ことになっている

### 表示規則、規範

和個人意志無關，每個人都要遵守。

例：

では、タバコをってはいけないことになっている。在室內規定不能吸菸。

## V常体・ない形 ことになっている

### 敘述某項規則或規定時

「規定要～」。

例：

この部屋にはがってはいけないことになっている。這間房間，規定除了相關人士以外一律不准進入。

ここではということになっている。這裡規定不准吸菸。

## ことになっている・だ

「だ」：單純肯定之意

「ことになっている」：含有「照規定來説～」的意思

例：

６０点以上がだ。六十分以上算合格。

６０点以上が合格ということになっている。規定六十分以上才算合格。

## 〜ことになると / 〜こととなると

**[意味]**

～の話題になると / ～の話になると

〜の話題について話すと、ある人の態度が急に変わることを表す表現

**[英訳]**

when it comes to

**[接続]**

N + のことになると

V（辞）+ことになると

**例文**

・田中さんはアクション映画**のこととなると**、話が止まらなくなる。

・部長はいつも怖いが**のことになると**、優しくなる。

・父は食事のマナー**のことになると**、とてもうるさいです。

・お金**のことになると**、いつも妻とけんかしてしまいます。

## 〜ことに（は）

**[意味]**

とても〜で

①話し手が感じたことをして言う時に使う。

②この文型と一緒に使われる言葉は限定される。

③**後ろに意志を表す文はこない。**現実のことや終わったことなどが来る。

**[よく一緒に使われる言葉]**

・驚いた

・悲しい

・おもしろい

・残念な

・悔しい

・困った

・嬉しい

・ありがたい

**[接続]**

V（タ形）＋ことに

イAい + ことに

ナAな ＋ ことに

**例文**

・悔しい**ことに**、１点差で試合に負けてしまった。

・嬉しい**ことに**、来年から夢だったアメリカで働けることになった。

・ラッキーな**ことに**、旅行中は一度も雨が降らなかった。

・残念な**ことに**、クラスでトムさんだけが、試験に落ちてしまった。

・困った**ことに**、高速道路を走っているときに車が故障して動かなくなってしまった。

・ワンさんは日本語の勉強を初めて、まだ１年なのに、驚いた**ことに**、JLPT N1に合格してしまった。

・悲しい**ことに**、大切に育てていたペットが事故で死んでしまった。

# =====状・状は・状では・状の・状も

・は・では・の・も

# =====末・末に・末の

・に・の

## 〜末に

**[意味]**

色々〜したけど、最終的に。

末にの「に」は省略可能。

**[接続]**

V（タ形） + 末に

Nの + 末に　※Nはする動詞のN

**例文**

・色々悩んだ**末**、もうしばらくこの会社で頑張ってみることにしました。

・色々と考えた**末**、大学を卒業したら国へ帰ることにした。

・二年浪人した**末に**、やっと医学部に合格できた。

・試合は巨人と阪神の激しい戦いの**末**、巨人がサヨナラホームランで勝利した。

・さんざん検討した**末に**出した結論ですので、後悔はありません。

・妻とはしっかりと話し合った**末に**、離婚するなった。

・の**に**、完成した製品がこちらです。

・警察は５時間に及ぶ説得の**末**、何とか銀行に立て篭もる男性を捕まえることができた。

・私は何度も転職を繰り返した**末**、今は自分の会社を作って働いています。

**類似文型**

〜結果

〜あげく

## 「〜あげく」と「〜末に」の違い

「〜あげく」は悪い結果に対してのみ使うことができのに対して、「〜末に」は結果の良し悪しに関係なく使うことができる。

例文

⭕️ 二年浪人した**末に**、やっと医学部に合格できた。

❌ 二年浪人した**あげく**、やっと医学部に合格できた。

# =====だけでなく

## N・V・いAdj だけでなく

「不只～，而是還有～」，用於舉出事例進行解説。在普通句子時，可以使用「だけではない」，但是如果用於接續句子和句子，那麼就要將「は」去掉，說成「だけでなく」的形式，才會顯得自然。

例：

むことはだけでなく、の病気にもなる。仔細咀嚼不只可以促進消化，也可以預防身心疾病。

彼は一日中遊んでいただけでなく、夜になっても家に帰らなかった。他不只玩了一天，到了晚上還是沒回家。

安いだけでなく、ここの定食は量も多いし、おいしいよ！不只是便宜，這裡的定食份量很多、也很好吃！

自転車だけでなく、バイクも買ってしまった。不只自行車，連機車都買了。

試験は日本語だけではない。考試科目不只是日文。

日本語だけでなく、英語もだ。不只是日文，英文也是考試科目。

## なAdjさ だけでなく

「不只～，而是還有～」，用於舉出事例進行解説。在普通句子時，可以使用「だけではない」，但是如果用於接續句子和句子，那麼就要將「は」去掉，說成「だけでなく」的形式，才會顯得自然。

例：

この図書館は静かさだけでなく、空間も広いし、勉強に最適な場所です。這間圖書館不只是安靜、而且空間寬廣，是適合讀書的場所。

## だけでなく・のみならず

「不只～，而是還有～」。「のみならず」＝「だけでなく」＋文章用語

例：

気温が高いだけでなく、も高いのでますます暑く感じます。不只氣溫高、連濕度都很高，所以感覺愈來愈熱。

気温が高いのみならず、湿度も高いのでますます暑く感じます。不只氣溫高、連濕度都很高，所以感覺愈來愈熱。（文章感覺）

## だけ・ばかり でなく

「不只是」，ばかりでなく = だけでなく + 偏向文章用語。用在句子中間時，多使用｢だけでなく・ばかりでなく｣形式；用在句尾時，則多會說成｢～だけではない・～ばかりではない｣。「ばかりでなく」：「ばかり」＋否定，相當於中文的「不只是～」。

「だけでなく」：「不只是～」（較口語。）

「ばかりでなく」：「不全是～、不只是～」（比較生硬一點點，口語中沒那麼常用。）

例：

新聞ばかりではない。不只是報紙。

新聞ばかりでなく、たまには小説も読んでみてくださいね。不只是報紙，你偶爾也讀看看小說吧。

## だけでなく・ばかりでなく・のみならず

だけでなく：最口語

ばかりでなく：偏文章用法

のみならず：最文言，只會出現在文章中

例：

* 周小姐不只是日文，連英文和西班牙文都會講：

さんは日本語だけでなく、英語もスペイン語もせる。(最為口語)

さんは日本語ばかりでなく、英語もスペイン語もせる。(偏向文章用法)

さんは日本語のみならず、英語もスペイン語もせる。(只會在文章出現)

## に加えて・だけでなく

に加えて：「除了～還有～」。

だけでなく：「不只有～還有～」。

例：

彼女はきれいなのに加えて、性格もいい。她除了漂亮之外，個性也很好。

（な形容詞　なのにえて）

彼女はきれいだけでなく、もいい。她不只是漂亮，個性也很好。

# =====だけに

## だけに・にしか

遇到｢に｣的時候，會使用｢助詞 + しか｣和｢だけ+ 助詞｣的方式，助詞位置不同。

例：

* 只跟你說。

あなただけに話す。

あなたにしか話さない。

* 電腦只借給好朋友

パソコンは、親友だけに貸す。

パソコンは、親友にしか貸さない。

## 〜だけに

**[意味]**

〜ので、もっと・・・だ。 / 〜ので、なおさら・・・だ。

**[接続]**

V（普通形） + だけに

イA（普通形） + だけに

ナAな/である/ だった + だけに

N（である）/ だった + だけに

**例文**

・GWな**だけに**、いつも以上に道が混んでいる。

・新しい携帯電話が盗まれてしまいました。昨日買ったばかりな**だけに**、本当にショックだ。

・初めての海外旅行な**だけに**、かなり心配だ。

・彼は帰国子女な**だけに**、英語がペラペラだ。

・彼らは若い**だけに**、オールをしても元気だ。

・このホテルは５つ星ホテルな**だけに**、サービスが充実している。

・山下さんは日本語を20年教えている**だけに**、教え方がとても上手だ。

・彼はアナウンサーな**だけに**、話し方がとても上手で聞きやすい。

・彼は野球選手な**だけに** 、体格がいい。

・早く試験の準備をした**だけに** 、いい点が取れた。

**類似文型**

〜だけあって / 〜だけのことはあって

# =====て・で　仕方がない

て・で　がない

# =====て・で　しょう・しよう　がない

# =====てとうぜんだ

# =====てあたりまえだ

# =====と言ったら

## 〜といったら

**[意味]**

① 〜は

驚きや、感動した気持ちの程度を話題にするときに使う。

② 〜について話すと

N1といったらN2：N1と聞いたり、見たりすると、すぐにN2を連想する。

**[接続]**

N + といったら

**例文**

**1. 〜は**

・富士山の頂上から見た日の出の美しさ**といったら**、今でも忘れられません。

・このお店のハンバーグの美味しさ**といったら**、言葉では表現できません。

・日本の朝の電車**といったら**、人が多すぎて動けないほどだ。

・私の国の交通渋滞**といったら**、日本とは比べものにならないほどです。

・日本のコンビニ**といったら**、トイレもあるし、ATMもあるし、本当に便利だ。

**2. 〜について話すと**

・日本の夏**といったら**、やっぱり花火大会だよね。

・日本の春**といったら**、やっぱり桜だよね。

・日本のスポーツ**といったら**、相撲や剣道が思い浮かぶ。

**類似文型**

「〜について話すと」の意味で使う場合は「〜といえば」で置き換え可能。

〜といえば

〜ときたら

# =====というと・といえば

## というと・といえば

「說到～的話」，一般常用在開啟話題或閒聊的時候，例如「說到東京的話，就會想到東京鐵塔」、「說到台灣的話，就會想到夜市」等等語句。

「というと・といえば」：「という」＋假設，相當於中文的「説到～的話」意思。

例：

新聞というと、最近問題はあまりないね。說到新聞報導，最近好像沒什麼經濟上的問題呢。

### 用於開啓話題、延伸説明

例：

田中さんというと、あの英語の先生ですか。說到田中先生的話，是指那個英文老師嗎？

## というと・といえば・といったら

這三項用法其實都一樣，可以互相通用，大致上不會有意思的差別。

「というと」：表示假設的助詞「と」

「といえば」：表示假設的「動詞ば型」(可能型)

「といったら」：表示假設的用法「たら」(たら是「動詞た型 + なら」的省略：前面已經發生過的事情，而給予後面的建議與意見。)

例：

警察官というと、こわい人を想像するだろう。說到警察，大概會想像成很可怕的人吧。

警察官といえば、こわい人を想像するだろう。說到警察，大概會想像成很可怕的人吧。

警察官といったら、こわい人を想像するだろう。說到警察，大概會想像成很可怕的人吧。

# =====というものだ

## 常體語句 + というものだ

｢稱作~的東西；那就是所謂的~；這就是～｣，多用來表達個人主觀的判斷、評論、想法和看法，不一定正確，不過就是個人主觀的意見。有時會帶有指責語氣。

由於「というものだ」給人有「個人主觀意見」的語氣，因此一般不用來表示「客觀事實」，否則會有不自然的感覺。「というものだ」=「だ」＋主觀情緒判斷(加強語氣)。

例：

誰でもうまくかないがある。それが人生というものだ。誰都有做不好的時候。這就是人生。

何も悩まずに自分の好きなことに集中できる、それが成功というものだ。什麽都不用煩惱，集中在自己喜歡的事情上，這就是成功。（ずに ＝ ないで　表示否定）

これがというものだ。這就是速記術！

あなたが彼のをめてもというものだ。即使你請求他支援，也是沒有用的。

をりめするなんて、がすぎるというものだ。一個人獨佔成果，真是太自私自利了！

同じ仕事をしているのに、女性の方が給料が低いのはというものだ。明明從事同樣的工作，女性的薪水卻比較低，這就是不公平！

# =====というもので は・も ない

## というものではない

### 「並非～、並不是～」

帶有一點主觀、不客氣的感覺，因此較不適合用在和長輩上司説話的時候。

例：

はにえられないというものではない。個性並不是絕對無法改變的。

この仕事は日本語ができなければだめ、というものではないが、できたほうがいい。這份工作並不是一定要會日文才行，不過會日文比較好。

### 用於説服他人

有時會帶有一點指責的語氣。

例：

会議はただ出席すればいいというものではない。會議並不是只要單純出席就可以了。

頑張れば成功するというものではない。並不是只要努力了就會成功。

## ではない・というものではない

「ではない」：「不是～」，前面一般接名詞。

「というものではない」：「並不是～」，前面一般會用來連接較長的句子，同時語氣更為強烈。可以視為「ではない」的「加強語氣」版本。＝「ではない」＋連接句子。

例：

◯　毎日時間りにすればいい、というものではない。ちゃんと仕事をするべきだ。並不是每天準時上班就可以了，應該要做好工作。

？　「毎日時間りに出社すればいい」ではない。ちゃんと仕事をするべきだ。不是「每天準時上班」就可以了，應該做好工作。(句子後面使用「ではない」有些不自然。)

## というものではない・と言い切れない

例：

年が若ければいいというものではない。並不是年輕就一定比較好。

年が若ければいいといれない。不能説年輕就一定比較好。

## 〜というものではない

**[意味：〜というものではない]**

〜とは言えない。部分否定の「〜わけではない」と同じ意味で使われる。

**[接続]**

普通形 + というものではない

Na・Nだ + というものではない

**例文**

・スポーツはただ練習すればできるようになる**というものではない**。

・外国語はただ文法を覚えれば話せる**というものではない**。

・何でもかんでも安ければいい**というものではない**。

・お金があれば、幸せ**だというものでもない**。

・辞めれば済む**ってものじゃない**よ。きちんと責任をとってほしい。

# =====に応じて

にじて

## に応じて

「對應～」，隨機應變進行動作。

例：

能力にじてする。對應能力給予加薪。

## 〜に応じて

**[意味]**

・～にあわせて

・前のが変われば、それに合わせて後の事柄も変わる。

**[接続]**

N + に応じて

**例文**

・当レストランではご予算に**応じた**お料理をご用意いたします。

・日本語のレベル**に応じて**、クラスを分けます。

・この会社ではサービス残業は一切なく、働いた時間**に応じて**給料がもらえます。

・日本の会社は今でも、年齢**に応じて**給料が高くなります。

・症状**に応じて**、薬を変える必要があります。

・パーティーに参加する人数**に応じて**、どれだけお菓子を買うか決めます。

・このレストランは季節**に応じて**メニューが異なるからおもしろい。

・状況**に応じて**、柔軟に対応します。

・収入**に応じて**、払わなければいけない税金は異なります。

**類似文型**

〜によって（対応）

# =====に限って

にって

## 〜に限って

**[意味]**

①〜の場合だけ、絶対に〜ない。

②〜の場合だけ、特にそうである / 運悪くそうなる。

**[接続]**

N + に限って

**例文**

**1. 絶対に〜ない**

・うちの子**に限って**、そんなことをするはずはない。

・スペイン**に限って**、初戦敗退なんてあり得ないよ。

・彼女**に限って**、遅刻するなんてありえない。何かトラブルでもあったのかな。

・彼**に限って**、約束を忘れるはずがないと思うんだけど。

**2. 特にそうなる / 運悪くそうなる**

・遠足の日**に限って**、いつも雨が降るんだよね。

・試験の日**に限って**、なぜかお腹を壊すんだよね。

・予定がある日**に限って**、なぜか仕事が多いんだよね。

・急いでいる時**に限って**、何でいつも渋滞なのよ。

・仕事が忙しい日**に限って**、なぜかシステムトラブルが発生する。

・大事な日**に限って**、朝寝坊してしまう。

# =====に限り

にり

## 〜に限り

**[意味]**

～にだけ特別に・・・する。

**[英訳]**

only for

**[接続]**

N + に限り

**例文**

・2,000円以上お買い上げのお客様**に限り**、今なら10%割引します。

・5時前にご来店の方**に限り**、ビール１杯無料でサービスします。

・応募は、日本在住の方**に限り**ます。

・急用の場合**に限り**、電話での問い合わせを受け付けます。

・女性の方**に限り**、コーヒーのサービスがあります。

# =====に答え・に答えて・に答える

にえ・にえて・にえる

# =====に際　し・して・しては・しての

に　し・して・しては・しての

## 〜に際して

**[意味]**

〜するときに / 〜に先立ち

特別な何かをする始めるときに使う言葉。

①硬い表現

②これから起こることに対して使う。

**[接続]**

V（辞書形） + に際して

N（する動詞） + に際して

**例文**

・お二人の**に際して**、お祝いの言葉を申し上げます。

・**に際して**の注意事項を説明します。

・面接**に際して**、しっかりと練習しておいた方がいいですよ。

・サイトをする**に際して**、まずをごください。

・入国**に際して**、税関で荷物の検査を受けた。

**類似文型**

〜にあたって / 〜にあたり

# =====に従って・に従い

にって・にい

## N・V原型 + に従って

### 聽從某人的建議

「隨著～，～也會跟著～」，表示「隨著一項東西變化、另一項東西也跟著發生變化」。

例：

会社のにってビジネスをてた。遵照公司的方針，制定商業計劃。

### 前後的事物同時產生改變

「隨著～，～也會跟著～」，表示「隨著一項東西變化、另一項東西也跟著發生變化」。

例：

はをねるにって、くなる。人隨著年齡增加，思慮也會更加周延。

## に従って・ば～ほど

「にって」=「ば〜ほど」＋簡短。

例：

がえればえるほど、も増える。收入愈是增加，支出也會愈多。

がえるにって、支出も増える。隨著收入增加，支出也會增加。

## につれて・に従って

「にって」：「隨著～」的一般説法。

「につれて」：略為生硬、較常使用在文章書信中。「につれて」＝「に従って」＋文章語。

例：

はをるにって、くなる。人隨著年齡增加，思慮也會更加周延。（い　謹慎、思慮周延）

人は年を取るにつれて、思慮深くなる。人隨著年齡增加，思慮也會更加周延。（較為生硬一點，常見於文章）

# =====に相違ない

にない

「一定是…；肯定是…」。

## 〜に相違ない

**[意味]**

きっと〜だ / 〜に間違いない

話し手が確信を持って述べる推量表現。

「〜に違いない」よりも硬い表現。

**[英訳]**

without

**[接続]**

V（普通形）＋ に相違ない

イA（普通形＋ に相違ない

ナA ＋ に相違ない

N ＋ に相違ない

例文

・彼の証言は嘘**に相違ない**。必ず証拠を見てつけてやる！

・犯人はあいつ**に相違ない**。

・僕らの秘密をらしたのはキムさん**に相違ない**。

・この文章はお前が書いたもの**に相違ないか**。

・毎日１０時間以上勉強しているし、のもAだったので、彼は余裕で合格する**に相違ない**。

・オンラインで勉強した方が効率がいい**に相違ない。**

・この会社はが高いし、何か問題がある**に相違ない。**

類似文型

〜に違いない

〜に決まっている

〜はずだ

# =====に沿って

にって

## N + に沿って

「沿著〜、依照～」，沿著某事物進行動作，可以說成「沿著河岸步行」、「沿著公司方針行動」等等形式，基本上和中文的說法沒有太大差別。

例：

にって、のがえてある。沿著道路種了一排櫻花樹。

会社のにって行動する。沿著公司的經營方針來行動。

## 〜に沿って

**[意味]**

〜にしたがって / 〜から離れないように

**[英訳]**

along

**[接続]**

N + にそって

**例文**

・川**に沿って**２００メートルぐらい歩くと、右に灰色の建物が見えます。

・黄色の線**に沿って**並んでください。

・私は学校のシラバス**に沿って**、日本語を教えています。

・今日はお配りしている資料の内容**に沿って**、発表いたします。

# =====に沿い・に沿う・に沿った

にい・にう・にった

## 沿う・添う

「依照〜」，「って」的動詞原形「う」，也可以寫成「う」，通常用於商用書信。

例：

なるべくにえるよう、いたします。我們會儘量依照您的期望來努力。

にったをしなさい。請依照對方要求提出答覆。

のご希望にうをせるように、努力しています。為了能夠依照貴公司的期望拿出成果，我們正在全力努力。

# =====ばかりだ

## V原型・N + ばかり

｢光是、淨是、總是」，表示｢一直重複做某件事情｣，一般帶有負面語氣。由於方便發音的關係，口語上常會說成｢ばっかり・ばっか｣，意思相同。

**慣用字彙**

ばかり：｢有名無實｣，只有名字而無真正內容。

ばかり：｢徒具形式｣，只有形式而無具體內容。

例：

甘いものばかり食べると、太ってしまうよ！淨是甜食的話，會變胖喔!

俺は名ばかりのだ。やってることはと同じだ。我是又名無實的主管，做的事情和一般員工相同。(慣用字彙)

形ばかりのおなら、言わないがいいよ。にがになる。如果是徒具形式的道謝，還是不要說比較好，對方反而會不高興。(慣用字彙)

今回の数学の試験はばかりだ。這次的數學考試淨是很難的問題。

* 他一直對自己的事滔滔不絕。

彼は自分のことばかりる人だ。

彼は自分のことばっかりる人だ。

彼は自分のことばっかる人だ。

- 一直聽同一首曲子，很膩了。

同じ曲ばかりいてきてしまった。

同じ曲ばっかり聞いて飽きてしまった。

同じ曲ばっか聞いて飽きてしまった。

## Vて型 + ばかり

｢光是~、淨是~」，表示｢一直重複做某件事情｣，一般帶有負面語氣。(很常用)

由於方便發音的關係，口語上常會說成｢ばっかり・ばっか｣，意思相同。

例：

- 淨是甜食的話，會變胖喔!

いものを食べてばかりいると、ってしまうよ！

甘いものを食べてばかりだと、太ってしまうよ！

**｢Vて型 + ばかり｣的接續方式**

例：

- 整天一直在睡覺。

○ 一日中寝てばかりだ。

○ 一日中寝てばかりいる。

寝ている　＋　ばかり　＝　寝てばかりいる

- 別一直睡覺，快去讀書：

○ 寝てばかりいないで、勉強しなさい

X 寝てばかりしないで、勉強しなさい。

寝ていない　+　ばかり　＝　寝てばかりいない

## Vた形 ばかり だ・です

### 「剛剛才～」

表示在不久前才做完某事情。常用在找理由或找藉口的時候。

例：

このパンはオーブンから出てきたばかりだ。這個麵包才剛從烤箱拿出來。

その本は買ったばかりです。剛剛才買了那本書。

家に帰ったばかりだ。剛剛才回到家。

仕事が終わる。工作結束。

仕事が終わったばかりだから、少し休ませてください。工作才剛結束，讓我稍微休息一下。

## たところ・たばかり

「たところ」：表示客觀時間，因此若是過太久，就不適合使用｢ところ｣，多會使用｢ばかり｣。

「たばかり」：表示主觀的時間認定。

例：

会議が終わったところなので、今休んでいる。因為會議才剛結束，所以現在休息一下。（表示客觀時間，可能會議真的五分鐘前才結束。）

会議が終わったばかりなので、今休んでいる。因為會議才剛結束，所以現在休息一下。（表示主觀認定的時間，有可能會議早就結束了，但是他認為才剛結束，當作偷懶的理由。）

A:　ケーキを買って来たけど、食べる？我買了蛋糕來，要吃嗎？

B: 我才剛吃過午餐，不用了

B1: 昼食を食べたばかりだから、いいです。(可能2小時前吃，但本人覺得才剛吃過)

B2: 昼食を食べたところだから、いいです。(可能10分鐘前吃，真的是剛剛才吃)

* 半年前剛買車。

○　半年前に車を買ったばかりだ。

？　半年前に車を買ったところだ。

○　新しい車を買ったところだ。剛買了新車。

**たばかり不能使用｢V原型・Vている｣的方式來表示時間，只有｢ところ｣可以**

例：

- 正準備要打電話給課長。

○ 課長に電話をかけるところだ。

X 課長に電話をかけるばかりだ。

- 正在打電話給課長。

○ 課長に電話をかけているところだ。

X 課長に電話をかけているばかりだ。

- 剛打過電話給課長。

○ 課長に電話をかけたところだ。

○ 課長に電話をかけたばかりだ。

## 〜ばかりだ

**[意味]**

「ますます～していく」

物事が**悪い方向に**変化が進んで行くことを表す。

**[接続]**

V（辞書形） + ばかりだ

**例文**

・薬を飲んでいるのに、症状は悪くなる**ばかりだ**。

・田中夫婦の仲は悪くなる**ばかり**なので、近いうちに離婚することになるだろう。

・就職してから運動する機会が減り、体重は増える**ばかりだ**。

・水不足による影響で、野菜の値段は上がる**ばかりだ**。

・で、仕事が増える**ばかりだ**。

# =====ばかりに

## V・いAdj ばかりに

「就只是因為～」。一般來說，會帶有些許抱怨的語氣。「ばかりに」：「から」＋不好的結果。

例：

うそをついたばかりに、きっている彼女に嫌われてしまった。只因為說謊，就被長年交往的女朋友討厭了。

英語の試験にちたばかりに、来月に卒業できない。只是因為沒有通過英文考試，就無法在下個月畢業。

## なAdj な ばかりに

「就只是因為～」。一般來說，會帶有些許抱怨的語氣。「ばかりに」：「から」＋不好的結果，相當於中文的「就只是因為～」。

例：

pass

## N である ばかりに

「就只是因為～」。一般來說，會帶有些許抱怨的語氣。「ばかりに」：「から」＋不好的結果，相當於中文的「就只是因為～」。

例：

pass

## ばかりに・から

1. 「から」表示原因理由，「ばかりに」語氣則更為強烈。
2. 「から」可以表示好結果或壞結果，「ばかりに」一般只用在不好的結果上面。
3. 「ばかりに」：「から」＋不好的結果，相當於中文的「就只是因為～」。

例：

うそをついたばかりに、彼女にられてしまった。只因為說謊，就被她罵一頓。（也可以用「から」）

◯　試験に合格したから、うまく卒業できた。因為考試合格，因此順利畢業了。

？　試験に合格したばかりに、うまく卒業できた。只因為考試合格，就能夠順利畢業了。（意思怪怪的）

## 〜ばかりに

**[意味]**

～ので / ～が原因で

話し手の後悔や残念な気持ちを表すことが多く、後ろの文には悪い結果が来る。

「～たいばかりに」や「～が欲しいばかりに」は「どうしても～したいので」という意味になる。

**[接続]**

V（普通形）+ ばかりに

イA（普通形）+ ばかりに

ナAな/である/だった + ばかりに

Nである/だった + ばかりに

**例文**

・Facebookの「いいね」が欲しい**ばかりに**、嘘の投稿までした彼女はみんなから嫌われてしまった。

・どうしても新しいi-phoneが欲しい**ばかりに**、親の財布から少しずつお金を盗んだ。

・手を洗わず、ハンバーガーを食べた**ばかりに**、お腹を壊してしまった。

・ホラー映画を見た**ばかりに**、怖くてなかなか寝られない。

・受験票を忘れた**ばかりに**、テストを受けることができなかった。

・大学を卒業していない**ばかりに**、海外で働きたくてもビザがとれない。

# =====べきではない

# =====ほどだ・ほどの・ほど～はない

## ほど

### 用於比較

後接否定語氣。｢ほど｣漢字寫成｢｣，也就是｢程度｣的意思，不過一般當作抽象意思，用在慣用句當中。

例：

台北は東京ほど人が多くない。台北不像東京人那麼多。

## Vば型 + V原型 + ほど

### ｢越…越…｣

動詞ば型慣用用法，同樣是當作抽象用法。口語會話中，可以將整個句型簡單說成｢～ほど｣。

例：

上へ登れば登るほど、ががる。越往上走，氣溫越低。

**句型通常會省略，說成｢～ほど｣**

例：

- 越是讀日文，越是有興趣。

日本語を勉強すれば勉強するほど、興味が出る。

日本語を勉強するほど、興味が出る。

## Vば型 + いAdj + ほど

### ｢越…越…｣

動詞ば型慣用用法，同樣是當作抽象用法。口語會話中，可以將整個句型簡單說成｢～ほど｣。

例：

は多ければ多いほど い。

**句型通常會省略，說成｢～ほど｣**

例：

クレームの対応は、早いほどいい。客訴越快處理越好。(い形容詞)

## Vば型 + なAdj + ほど

### ｢越…越…｣

な形容詞：常用であれば的形式。動詞ば型慣用用法，同樣是當作抽象用法。口語會話中，可以將整個句型簡單說成｢～ほど｣。

例：

部屋が綺麗であれば綺麗であるほど、みがいい。房間越漂亮，住起來越是舒服。(み(舒適（在生活的地方）))

**句型通常會省略，說成｢～ほど｣**

例：

お祭りは賑やかなほどいいです。祭典越熱鬧越好。

## Vば型 + N + ほど

### ｢越…越…｣

動詞ば型慣用用法，同樣是當作抽象用法。口語會話中，可以將整個句型簡單說成｢～ほど｣。**句型通常會省略，說成｢～ほど｣。**

例：

時間を大事にする人ほど、遅刻しない。越是重視時間的人，越不會遲到。(名詞)

# =====まま・ままに

「就這樣…；隨著…」。

## 〜まま（に）

**[意味]**

〜とおりに / 〜にしたがって

**[接続]**

V（辞書形 / 〜られる） + （が）まま（に）

**例文**

・息子に言われる**がままに**、指定のにお金を振り込んだが、実はそれはだった。

・足の向く**ままに**旅をする。

・特に好きなデザインではなかったが、店員に勧められる**ままに**買ってしまった。

・思う**ままに**どうぞ意見を言ってください。

# =====も同然だ

もだ

「就像是…；…沒兩樣」。

# =====やら～やら

## N・V原型・Adj + やら

「之類的」，表示列舉的用法，為とか的正式版本。

例：

バナナやら、リンゴやら、レモンやら、好きな果物を選んでください。香蕉啊、蘋果啊、檸檬啊，請選你喜歡的水果。

## 〜やら〜やら

**[意味]**

〜や〜など

1. 色々あるがその中の代表例を１つ２つあげる時に使う。
2. いろいろあって大変だ、不満があるということに使われることが多い。

**[英訳]**

and so on

**[接続]**

V（辞）+ やら

イAい + やら

N + やら

**例文**

・最近、勉強**やら**バイト**やら**で毎日忙しい。

・昨日、お酒を飲み過ぎたせいで、頭が痛い**やら**きがする**やら**で大変だったよ。

・１２月は部屋を掃除する**やら**年賀状を書く**やら**で忙しい。

・大事に育てた娘が結婚することになって嬉しい**やら**寂しい**やら**複雑な気持ちだ。

・さっきコンビニでおにぎり**やら**お茶**やら**を買った。

# =====を～として

## N + として

### 「身為～・作為～・以～立場」

用在「人」身上，表示以某種立場或身份、來從事特定動作。

例：

としてした。身為留學生來到日本。

彼女は若かいにもらず、社長としてに仕事をしている。即使她很年輕，卻擔任社長、將工作做得有聲有色。

### 「當作～」

用在「事物」上。

例：

の人が中国語をとして話す。十三億人將中文當作 第一語言・母語 來使用。

九份というのは、昔はがされることで有名で、今は観光スポットとして有名なにある町です。所謂的九份，就是從前因為產出黃金而頗負盛名，現在則為著名光景點的山城。

# =====（をきっかけ・にを契機に）・（を　きっかけ・契機　として・にして）

（をきっかけ・にをに）・（を　きっかけ・　として・にして）

## N + をきっかけに・がきっかけで

「以～為契機」，表示從事某事情的關鍵。

例：

しをきっかけにテーブルと椅子を買いかえた。以搬家為契機，買了新的桌子和椅子。

・アニメがきっかけで日本語の文化に興味を持った。

・アニメをきっかけに日本語に興味を持つ学生が多い。

・海外旅行がきっかけで、世界一周に興味を持った。

・をきっかけに、私は英語を勉強するようになった。

・結婚をきっかけに、新しい家を買った。

・国際交流がきっかけで日本語教師の仕事に興味を持った。

・海外出張がきっかけで、英会話教室に通うようになりました。

・友達に誘われて見にいったライブがきっかけで、ギターに興味を持った。

・僕たちは共通の友達が開いた飲み会がきっかけで出会って、結婚しました。

## を契機に

「以～為契機」。

例：

日本の連続ドラマを見たのをに、日本に留学しようと思った。以看了日劇為契機，興起了去日本留學的念頭。（較為生硬）

## をきっかけに・を契機に

をに：顯得較生硬，多用於文章書信當中，「〜をきっかけに」＋文章語。

「〜をきっかけに」：較偏向口語會話。

例：

日本のドラマを見たのをきっかけに、日本にしようと思った。以看了日劇為契機，興起了去日本留學的念頭。

日本の連続ドラマを見たのをに、日本に留学しようと思った。以看了日劇為契機，興起了去日本留學的念頭。（較為生硬）

## ～を契機に / ～を契機として

**[意味]**

〜をいい機会だと考えて / 〜をきっかけにして

・書き言葉

・文の後ろにはプラスの意味の言葉が来ることが多い。

**[接続]**

N + を契機に

**例文**

・転職**を契機に**、次の会社では自分らしく働こうと決意した。

・入院**を契機に**、今後はできるだけ毎日運動しようと思った。

・震災**を契機に**、改めて防災対策をしっかりしようと家族で話し合った。

・スペイン人によるフィリピン支配は1521年マゼランいるスペイン艦隊がセブ島に到着したこと**を契機として**行われた。

**類似文型**

〜がきっかけで / 〜をきっかけに

# =====をめぐって・をめぐっては・をめぐる

「環繞著…；圍繞著…」。

## ～をめぐって

**[意味]**

〜について

どんなやい、意見の対立が起きているのかを説明するときに使う表現。

**[接続]**

N + をめぐって

**例文**

・残り１つしかないアイスクリーム**をめぐって**、息子たちが喧嘩している。

・このドラマは１人の女性**をめぐって**、４人の男性が争うストーリーです。

・高層マンションの建設**をめぐり**、近隣住民と建設会社が対立している。

・の**をめぐって**、な意見がびっている。

・父の遺産**をめぐって**、兄弟が争っている。

・子供の親権**をめぐって**、裁判が行われた。

# =====を基に・を基にして・を基にした

をに・をにして・をにした

## N + をもとに

「以～作為基礎、以～為根據」，表示「將某項事物做為判斷基準」之意。

例：

事実をもとに書かれた小説。以事實為基礎寫成的小說。

## をもとに・に基づいて

「をもとに」：音節較少，常用在口語會話中。

「にづいて」：音節較多，較常用在文章書信當中。

例：

事実をもとに書かれた小説。以事實為基礎寫成的小說。（音節較少，易於發音，多用於口語會話）

事実にづいて書かれた小説。以事實為基礎寫成的小說。（音節較多，常出現在文章中）

## 〜に基づいて

**[意味]**

〜を基礎にして / 〜を根拠に

**[英訳]**

based on

**[接続]**

N + に基づいて

**[類似表現]**

〜に即して

**例文**

・アンケート結果**に基づいて**、新商品の方向性を決めるつもりだ。

・このドラマは事実**に基づいて**、作られたものです。

・これは実験データ**に基づいて**立てた仮説でございます。

・警察は、男の子の証言**に基づいて**犯人を特定した。

・成果**に基づいて**、なをしている。

・旅行で得たヒント**に基づいて**、安藤百福はカップラーメンを発明した。

・自由と独立という考え**に基づいて**、その憲法は作られたのだ。

・みは中国語の発音**に基づいて**作られました。

・彼がしてしまった行為は法律**に基づいて**正しく処分されるだろう。

# =====に関わって・に関り・に関る・に関らず

に　わって・り・る・らず

## それにも関らず

「即使那樣、即便如此」，用來表示「和意料中結果完全不同」的意思。「それにもわらず」＝「のに」＋文章用語。

由於「それにもわらず」較偏向文章用語，因此口語會話時較少使用，多用於文章書信中。

わらず：「儘管」，為動詞「わる」的否定形態，「わる」是「具有關係」的意思。

例：

雨がしくなった。それにもわらず、はいた。雨愈下愈大，即便如此，比賽還是繼續。

はのみである。それにもわらず、世界のどこかでいつもがこっている。和平是人們的願望，即便如此，在世界某處還是持續地發生戰爭。

## にも関わらず

「即使～、不論～」，要注意，「にもかかわらず」前面經常接續「漢字詞彙」，除了「それ」之外，也可以接續其他的名詞或動詞。

例：

にもわらず、ご来場いただき、ありがとうございます。即使於百忙之中，您還是特地光臨，十分感謝。

医者にもわらず、自分が病気になったことにかなかった。即便他是醫生，也沒有注意到自己生病的事情。

彼女は若かいにもわらず、社長としてに仕事をしている。即使她很年輕，卻擔任社長、將工作做得有聲有色。

のにされたにもわらず、社長はのをやめなかった。即使被當地居民抗議，社長還是不中止工廠的建設工程。

## 〜にも関わらず

**[意味]**

〜のに

予想と違ったことに対する、話し手の驚き・不満・非難などの気持ちを表す。

**[接続]**

普通形 + にも関わらず

**例文**

・友達のトムさんは10年以上、日本に住んでいる**にも関わらず**、全く日本語が話せない。

・一生懸命勉強した**にも関わらず**、行きたかった大学の試験に落ちてしまった。

・大型の台風が近くにきている**にも関わらず**、会社は休みにならなかった。

・彼は全く英語が話せない**にも関わらず**、海外で生活したいと言っている。

・田中さんのおじいさんは９０歳**にも関わらず**、毎日5km走るほど元気だ。

・イベントは雨**にも関わらず**、多くの人が集まった。

・にした**にも関わらず**、彼は会社を辞めてしまった。

・でされている**にも関わらず**、授業中にスマホを使う学生が多い。

・あまり勉強しなかった**にも関わらず**、テストの成績はよかった。

・彼は外国人である**にも関わらず**、僕よりも日本に詳しい。

・彼は日本語が上手である**にも関わらず**、日本人と話す時はいつも英語を使う。

・努力した**にも関わらわず** 、うまくいかなかった。

# =====も構わず

もわず

「不介意…；(連…都)不顧…」。

## 〜もかまわず

**[意味]**

〜も気にしないで

「普通は気にすることだが、それを気にしないで」と言いたい時に使う。

**[接続]**

V（普通形） + のもかまわず

イA（普通形）+ のもかまわず

ナAな / である + もかまわず

N + もかわらず

**例文**

・あの男は人目**もわず**、電車の中で弁当を食べている。

・トムさんは明日試験がある**のもわず**、友達とカラオケに行ってしまった。

・病院である**のもわず**、あの女性は携帯電話で大きな声で話している。

・はいと、なり**もわず**かけることがあるので、やめてしい。

・父は服が汚れる**のもかまらず**、公園で犬と遊んでいる。

・雨が降っていたが、キムさんは濡れる**のもわず**走って帰ってしまった。

# =====を・は　問わず

を・は　わず

## N + を問わず

「不問〜、不論〜」，表示「沒有某方面限制」的意思，「不問男女，大家都可以應徵」、「不論學歷高低，誰都可以勝任這個工作」等。

例：

をわず、やるのある社員をします。不問學歷，我們徵求有幹勁的社員。

## を問わず・関係ない

ない：為會話用語。

を問わず：偏向文章用語，「を問わず」=「関係ない」＋文章語。

例：

このマンガはをわず、高い人気をんでいる。這部漫畫不問男女老幼，具有廣大的人氣。

このマンガはに関係なく、高い人気を呼んでいる。這部漫畫沒有男女老幼的區別，具有廣大的人氣。

## 〜を問わず

**[意味]**

〜に関係なく / 〜問題にしないで

**[英訳]**

regardless of / irrespective of

**[接続]**

N + を問わず

**[よく使う言葉]**

経験 / 年齢 / 性別 / 学歴 / 国籍 / 天候

その他に、「」、「男女」、「有無」のように対立関係にある言葉と接続することもある。

**例文**

・この国は**を問わず**、いつも多くの人でわっている。

・このお店は昼夜**を問わず**、開いています。

・明日のパーティーは年齢**を問わず**、どなたでもご参加いただけます。

・当社では仕事の経験**を問わず**、やる気のある方ならどなたでもご応募いただけます。

・バドミントンは年齢**を問わず**、楽しめるスポーツだ。

・この店では、購入金額**を問わず**、送料が無料だそうだ。

・音楽はジャンル**を問わず**、なんでもきますよ。

・ドラゴンボールは世代**を問わず**、人気がある。

・明日のスポーツ大会は天候**を問わず**、行います。雨が降った場合は体育館でやります。

・「Dead or Alive」は「を**わず**」という意味だ。

・こちらのイベントには男女**問わず**、参加いただけます。

・インターネットが発達したことで、場所**を問わず**どこでも仕事ができるようになった。

・このオンラインショップは購入数や購入金額**を問わず**、送料無料です。

**類似文型**

〜いかんにかかわらず / いかんによらず / いかんをとわず

# =====からして

## N からして

### 用於表示情況之嚴重

「就連～都～」，從數項事物中舉出一項為例、說明整體情況，例如「就連平假名都不會了（言下之意是根本完全不會日文）」。

例：

ひらがなからして読めない。もちろん漢字も読めない。就連平假名都看不懂了，當然漢字也看不懂。

自転車からして乗れない。もちろんオートバイも(乗れない)。就連自行車都不會騎，當然摩托車也不會。

## からして・も

「も」：僅表示「也～」之意。

「からして」：有舉例説明的語氣，「就連～都～」。「からして」＝「も」＋舉例

例：

言うことも、だ。說出的話也很囂張。

言うことからして、だ。就連說出的話都很囂張。（表示其他方面也很囂張）

## からして・をはじめとして

「以～為始」。

例：

A国は食料からしてしている。Ａ國就連糧食都不夠。

A国はをはじめとして、がしている。Ａ國以糧食為始、各種民生用品都不足。

## 〜からして

**[意味]**

①１つの例を出して、その例が～なのだから、他も～であると言いたい時に使う。

②〜から判断して

マイナスの評価をすることが多い。

**[接続]**

N +　からして

**例文**

・この家は玄関**からして**立派だ。きっと、お金持ちが住んでいるんだろう。

・この本はタイトル**からして**つまらなさそうだ。

・彼は言葉遣い**からして**生意気だ。

・新しい先生は顔つき**からして**怖そうだ。

# BOTTOM